



「作品展示」募集要項

1 概 要

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、実習・課題研究等において製作した作品ならびに、開催県の専門高校及び特別支援学校の実習等での生徒作品や研究成果の展示・実演をする。

2 作品数

(1) 全国から募集する作品数は、原則として次の表のとおりとする。

学科	農業	工業	商業	水産	家庭	看護	情報	福祉	総合	次 期 開催県	合計
作品数	20	18	20	14	19	8	4	3	1	1	108

(2) 作品出展校については、原則として、各学科の全国高等学校長協会等に依頼し選定する。

(3) 予定数以上の出展については、実行委員会事務局と相談の上で決定する。

3 日 程

10月26日（土） 10：30 ～ 16：00

10月27日（日） 9：30 ～ 15：00

4 会 場

マロニエプラザ（栃木県立宇都宮産業展示館）

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉 6-1-37 TEL 028-664-2266

5 内容等

(1) 作品は原則として、次の範囲で展示できるものとする。

奥行	幅	高さ	使用電源
1.2[m] 以内	1.8[m] 以内	1.8[m] 以内	※必要な場合のみ 単相交流 50[Hz]、100[V]、5 [A]以下

(2) 次に該当するものは禁止する。

ア 火気及び水を使用するもの。

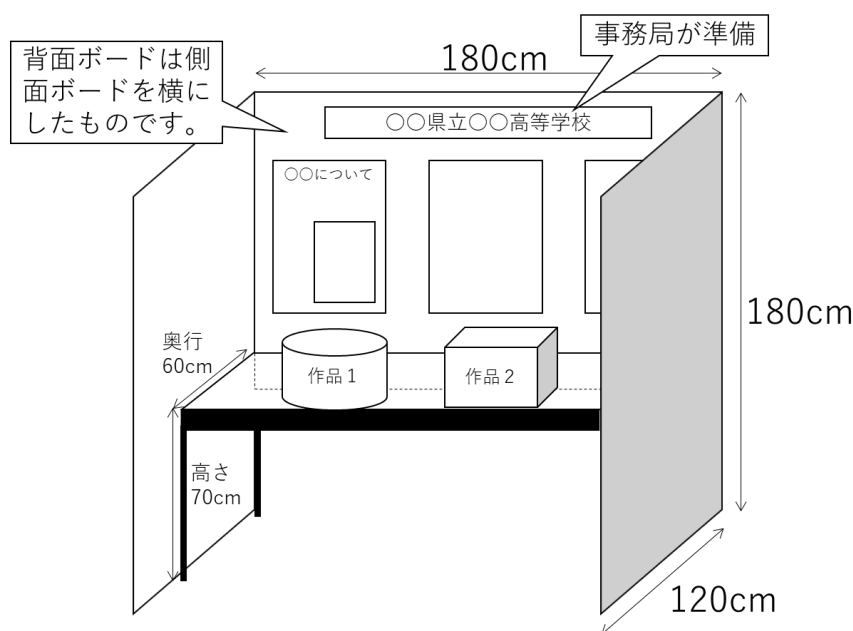
イ 大きな音や強い光を出すものや臭い・ガス・煙を発生するもの。

ウ 倒れる危険性のあるものや、床を傷つけやすいものや重量の重いもの。

エ スポット照明等、特別な照明を必要とするもの。

オ 展示スペース以上の面積を必要とするもの。その他、特別な配慮が必要と考えられるもの。

(3) 展示作品の破損、盗難等については補償しない。



6 作品の輸送、搬入及び搬出

- (1) 作品輸送の詳細については、後日大会HPに掲載する「輸送要項」による。
- (2) 作品搬入の詳細については、申込み受付後、「受付・問合せ担当校」から連絡する。
- (3) 搬入する作品は、原則として梱包のまま保管できるものとする。
- (4) 展示終了後の作品の梱包・搬出は出展者が行う。出展者による梱包・搬出が困難な場合は事前に「受付・問合せ担当校」と相談する。

7 作品の据え付け等

- (1) 作品の据え付け場所は、「受付・問合せ担当校」が決定する。
- (2) 作品の展示準備は、令和6年10月25日（金）13:00から16:30までの間に行うこと。その際、受付で展示場所・方法等について指示を受ける。
- (3) 作品の据え付けは出展者が行う。出展者による据え付けが困難な場合は、参加申込書の「展示者」欄の「栃木県の担当校に委託」を選択し、事前に「受付・問合せ担当校」に相談をする。
- (4) 作品についての説明を行う場合は出展者が行う。また、説明にICT機器等を用いる場合は様式1-1「その他」の欄に、持込み機器を記載する。
- (5) その他、詳細については、事前に「受付・問合せ担当校」と打合せを行う。

8 交通費、宿泊費及び作品輸送費等

- (1) 作品の展示に係る生徒及び引率者の交通費、宿泊費等については、自己負担とする。なお、宿泊希望者については、後日大会HPに掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。
- (2) 作品輸送費及び展示・演習用消耗品等の費用は、出展者（参加校）の負担とする。

9 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式1-1、様式1-2）に必要事項を記入の上、令和6年7月5日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。その際、展示作品の写真又は詳細図等（データ量は合計で5MB以内）を添付すること。
- (2) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。

(3) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 矢板 ^{やいた} 高等学校	〒329-2155 栃木県矢板市片俣 618-2 TEL : 0287-43-1231 FAX : 0287-43-4533 E-mail : sakuten2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 今泉 光由 担当者 田代 浩之

10 実行委員会事務局

第 34 回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

(栃木県教育委員会事務局高校教育課内) 担当 佐山 明示

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「展示販売」募集要項

1 概 要

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、実習等において製作した作品、製品、生産物及び実習取扱商品等（以下「学校生産物等」という）を展示販売する。

2 日 程

令和6年10月26日（土） 10：30 ～ 16：00

令和6年10月27日（日） 9：30 ～ 15：00

3 会 場

マロニエプラザ（栃木県立宇都宮産業展示館）

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉 6-1-37 TEL 028-664-2266

4 出品条件

- (1) 展示販売する学校生産物等の製作費・輸送費は出品校の負担とする。
- (2) 実演しながらの展示販売（調理実習を兼ねた販売・試食等）は、不可とする。
- (3) 常温保存が可能なものとする。
- (4) 期間中を含め賞味期限内のものとする。

5 販売方法及び会計処理等

- (1) 販売は委託販売とする。
- (2) 店舗設営や売上げの工夫は、各専門部の販売担当生徒が行う。
- (3) 販売希望価格は1品につき2,000円以内（100円未満は50円または0円単位）とし、総額は1校で50,000円以内に設定する。
- (4) 完売を目指すために、最終日は販売価格を調整することができる。
 - ア 売れ残りは、原則として開催県に寄付する。
 - イ 売上金から振込手数料を差し引いた金額を「受付・問合せ担当校」から各出品校の指定口座に振り込む。
 - ウ 学校生産物等の品目、出品校のパネルは、各専門部の販売担当生徒が表示する。
 - エ 品目が重複した場合には、調整することがある。

6 学校生産物等の送付について

- (1) 送付の方法については、申込み受付後、「受付・問合せ担当校」から連絡をする。
- (2) 送付の際、後日送付する「輸送伝票」に必要事項を記入の上、梱包に添付する。また、「輸送伝票」の写しを指定された日までに「受付・問合せ担当校」に送付する。会場への学校生産物等の到着日時は令和6年10月25日（金）10時から14時までの間とする。輸送方法等の詳細については、後日大会HPに掲載する「輸送要項」による。
- (3) 送付に当たっては、学校生産物等の特性や輸送日数を考慮し、到着日時を厳守する。なお、やむを得ない事情等で到着日時が前後する場合は、事前に「受付・問合せ担当校」と協議する。
- (4) 輸送に特別な配慮が必要なものについては、事前に「受付・問合せ担当校」と協議の上、所定の申込書（様式2-1）の備考欄にその旨を明記する。
- (5) 学校生産物等の破損、盗難等については補償しない。

7 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式 2－1）及び説明書（様式 2－2）に必要事項を記入の上、令和 6 年 7 月 5 日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ郵送又はメールで申し込むこと。また、説明書については、電子メールでも送付する。

- (2) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 やいた 矢板高等学校	〒329-2155 栃木県矢板市片俣 618-2 TEL：0287-43-1231 FAX：0287-43-4533 E-mail：tenhan2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 今泉 光由 担当者 田代 浩之

8 実行委員会事務局

第 34 回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

（栃木県教育委員会事務局高校教育課内） 担当 佐山 明示

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「作品・研究発表」募集要項

1 概 要

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、学習や実験・実習等において製作した作品、研究の成果等について発表する。

2 発表数

- (1) 全 国：9 発表
全国の農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合に関する学科から各 1 発表を行う。
- (2) 開催県：1 発表

3 日 程

令和 6 年 10 月 27 日（日） 9：30 ～ 12：00

4 会 場

ライトキューブ宇都宮（宇都宮駅東口交流拠点施設）1 F 小会議室 103・104
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20 TEL 028-611-5522

5 内 容

- (1) 発表時間は 1 発表につき 12 分以内とし、別に準備・整理時間を 3 分以内とする。
- (2) 「受付・問合せ担当校」が用意する発表用の機械・器具（様式 3-2 参照）を使用してもよい。
なお、これら以外の機械・器具及び接続ケーブルについては、発表者が用意すること。
- (3) 発表作品の説明掲示資料（パネル等）について
ア 発表作品に関する説明資料を掲示するついで（幅 900mm×高さ 1,800mm）を各発表校につき 1 枚を「受付・問合せ担当校」が用意する。
イ 発表者は、発表作品に関する説明掲示資料を、上記のついでに掲示できるサイズで作成する。
（作成費用は発表者負担とする。）
ウ 説明掲示資料の使用有無については、視聴覚機器等申込書（様式 3-2）に記入する。
エ 設営掲示資料は会場内に展示する。その展示場所は「受付・問合せ担当校」が指定する。
オ 説明掲示資料の輸送・搬入については、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。
- (4) 動画については、パソコンで操作すること。

6 作品の受付

- (1) 作品の持込みの有無については、視聴覚機器等申込書（様式 3-2）に記入する。
- (2) 作品の輸送・搬入については、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。

7 リハーサル及び打合せ

- (1) リハーサルは、以下の日時の中で 10 分間行うことができる。
令和 6 年 10 月 26 日（土） 14：00 ～ 16：00 ※変更する可能性があります。
- (2) リハーサル希望の有無については、視聴覚機器等申込書（様式 3-2）に記入する。
- (3) リハーサル及び打合せの日は、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。

8 発表会場でのセッティング及び撤収・梱包等

発表会場でのセッティング及び発表終了後の撤収・梱包等については、発表校が行う。

9 交通費・宿泊費及び作品輸送費等

- (1) 作品・研究発表に係る生徒及び引率者の交通費・宿泊費等については、自己負担とする。なお、宿泊希望者については、後日大会 HP に掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。
- (2) 作品及び説明掲示資料の輸送費及び発表用消耗品等の費用は、発表校が負担すること。

10 表 彰

発表者には奨励賞を授与する。

11 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式 3-1、様式 3-2）に必要事項を記入の上、令和 6 年 7 月 5 日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。その際、大会要項等に掲載するため、発表者又は作品等の写真各 1 枚（データ量は合計で 5MB 以内）を添付すること。
※上記期限までに発表校が決定していない場合は、事前に「受付・問合せ担当校」へ連絡すること。
- (2) 発表校は、発表原稿を令和 6 年 8 月 9 日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ送付すること。やむを得ない事由により申込み後に変更が出た場合は、「受付・問合せ担当校」へ速やかに連絡すること。
- (3) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。
- (4) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 うつのみやちゅうおう 宇都宮中央高等学校	〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 2-2-46 TEL：028-622-1766 FAX：028-627-7870 E-mail：saku-ken2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 高木 伸一 担当者 稲葉 朱美

12 実行委員会事務局

第 34 回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

（栃木県教育委員会事務局高校教育課内） 担当 中村 美樹

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「意見・体験発表」募集要項

1 概 要

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、日頃の学習で体験したことや学んだことについて、意見を発表する。

2 発表数

(1) 全 国：9 発表

全国の農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉・総合・に関する学科から各 1 発表を行う。

(2) 開催県：1 発表

3 日 程

令和 6 年 10 月 26 日（土） 10：30 ～ 12：30

4 会 場

ライトキューブ宇都宮（宇都宮駅東口交流拠点施設） 1 F 小会議室 103・104
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20 TEL 028-611-5522

5 内 容

(1) 発表時間は 1 発表につき 7 分以内とし、別に準備・整理時間を 3 分以内とする。

(2) 発表内容は、産業教育に関わりの深いものとする。

(3) 「受付・問合せ担当校」が用意する発表用の機械・器具（様式 4-2 参照）を使用してもよい。
なお、これら以外の機械・器具及び接続ケーブルについては、発表者が用意すること。

(4) 動画については、パソコンで操作すること。

6 リハーサル及び打合せ

(1) リハーサルは、以下の日時の中で 10 分間行うことができる。

令和 6 年 10 月 25 日（金） 14：00 ～ 16：00 ※変更する可能性があります

(2) リハーサル希望の有無については、視聴覚機器等申込書（様式 4-2）に記入する。

(3) リハーサル及び打合せの日は、後日「受付・問合せ担当校」から発表校に連絡する。

7 発表会場でのセッティング及び撤収・梱包等

発表会場でのセッティング及び発表終了後の撤収・梱包等については、発表校が行う。

8 交通費・宿泊費及び作品輸送費等

(1) 意見・体験発表に係る生徒及び引率者の交通費・宿泊費等については、自己負担とする。なお、宿泊希望者については、後日大会 HP に掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。

(2) 発表用消耗品等の費用は、発表校が負担すること。

9 表 彰

発表者には奨励賞を授与する。

10 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、所定の申込書（様式４－１、様式４－２）に必要事項を記入の上、令和６年７月５日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ電子メールで申し込むこと。その際、大会要項等に掲載するため、発表者又は作品等の写真各１枚（データ量は合計で５MB以内）を添付すること。
※上記期限までに発表校が決定していない場合は、事前に「受付・問合せ担当校」へ連絡すること。
- (2) 発表校は、発表原稿を令和６年８月９日（金）までに「受付・問合せ担当校」へ送付すること。やむを得ない事由により申込み後に変更が出た場合は、「受付・問合せ担当校」へ速やかに連絡すること。
- (3) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。
- (4) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 うつのみやちゅうおう 宇都宮中央高等学校	〒320-0072 栃木県宇都宮市若草２－２－46 TEL：028-622-1766 FAX：028-627-7870 E-mail：ike-tai2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 高木 伸一 担当者 稲葉 朱美

11 実行委員会事務局

第34回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

（栃木県教育委員会事務局高校教育課内） 担当 中村 美樹

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「第 23 回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト」

募集要項

1 趣 旨

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、フラワーデザインに関する知識と技術を活用し、自らの考えを表現する力や創造性・芸術性を互いに高め合い、新たな未来を切り拓く職業人としての資質を育むことを目的とする。

2 出場資格

全国の専門高校等で学ぶ生徒で、各都道府県 2 名以内とする。ただし、北海道は 3 名以内（北北海道地区 1 名、東北海道地区 1 名、南北海道地区 1 名）、開催県である栃木県は 5 名以内とする。

3 日 程

令和 6 年 10 月 26 日（土） 10：00 ～ 16：20（開会式、コンテスト、閉会式）

令和 6 年 10 月 27 日（日） 9：30 ～ 12：30（作品展示）

4 会 場

ライトキューブ宇都宮（宇都宮駅東口交流拠点施設）1 F 大ホール（西側）、2 F 大会議室 202
〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい 1-20 TEL 028-611-5522

5 内 容

別紙「第 23 回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト実施規則」による。

6 交通費及び宿泊費

出場者及び引率者の交通費及び宿泊費等については、自己負担とする。なお、宿泊希望者については、後日大会 HP に掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。

7 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、下記の入力フォームから必要事項〔入力者情報：所属、氏名、E-mail、出場者等情報：地区名、都道府県名、学校名（ふりがな）、所在地（郵便番号、住所、ふりがな）、電話番号、FAX 番号、引率者（氏名、ふりがな、E-mail）、出場者（学科、学年、氏名、ふりがな）〕を入力して、令和 6 年 8 月 19 日（月）までに申し込むこと。

※上記期限までに出場者等が決定していない場合は、「受付・問合せ担当校」へ連絡すること。

- (2) 様式 5「第 23 回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト」参加申込書は、各所属で必要に応じて使用することとし、申込みは Microsoft Forms から行うこと。
- (3) 受付後に「受付・問合せ担当校」から各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会及び参加校へ受付完了メールを送信する。受付完了メールが申込み手続き後 1 週間を経過しても届かない場合は、「受付・問合せ担当校」に確認すること。
- (4) 募集要項に関する問合せは、各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会より「受付・問合せ担当校」へ電子メールにより行うこと。
- (5) 実施規則に関する質問は、参加校から「受付・問合せ担当校」へ令和 6 年 9 月 19 日（木）までに電子メールにより行う。回答は、大会 HP に掲載する。

- (6) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。

- (7) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 真岡北陵高等学校 も お か ほ り ょ う	〒321-4415 栃木県真岡市下籠谷 ^{しもこもりや} 396 TEL : 0285-82-3415 FAX : 0285-83-4634 E-mail : flower2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 橋本 智 担当者 高橋 由起

8 入力フォーム

<https://forms.office.com/r/vrsMqt35vS>



9 実行委員会事務局

第34回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

(栃木県教育委員会事務局高校教育課内) 担当 藤澤 暢恒

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田^{はなわだ}1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>

第 34 回全国産業教育フェア栃木大会
さんフェアとちぎ 2024
「第 23 回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト」実施規則

1 制作規定

- (1) 支給された花材・資材・花器を使用し、テーマに基づいて作品を制作する。
- (2) テーマは、大会 1 ヶ月前を目処に大会ウェブページ上で発表する。
- (3) デザインは自由で、テーマに合う作品とする。
- (4) 制作した作品についての説明文を、競技時間内に指定用紙に記入する。
- (5) 支給された花材・資材・花器のすべてを使用する必要はない。
- (6) 作品のサイズ規定は、大会 1 ヶ月前を目処に大会 HP 上で発表する。

2 花材・資材・花器及び用具

- (1) 花材・資材・花器は、大会 1 ヶ月前を目処に大会 HP 上で発表する。ただし、花材については、当日、多少変更の可能性はある。
- (2) 花材・資材・花器、ゴミ袋、花バケツは受付・問合わせ校で準備する。
- (3) 競技会場へ持ち込むことができる用具は、次のとおりとする。
なお、同種の用具は、用途別や予備のため複数を持ち込んでもよい。
 - ア 出場者が必ず持参するもの
ハサミ、吸水性スポンジ用カッター類、シート（床用）、養生テープ、雑巾、筆記用具
 - イ 出場者が必要と判断すれば持ち込んでもよいもの
ナイフ、ステープラー、メジャー、シート（机用）、裸ワイヤ（長さ・太さ自由）、ワイヤ用カッター類、フローラルテープ（色・幅自由）、腕時計、エプロン、ハンドタオル類、絆創膏、用具運搬用バッグ類、両面テープ（幅自由）
- (4) 競技会場へ持ち込んではいけない用具は、次のとおりとする。
通信機器、電動工具類（腕時計を含まない）

3 競技時間

- (1) 制作時間は 60 分以内とする。（説明文の記入、後片付けを含む）
- (2) 残り時間について、30 分前、10 分前、5 分前、1 分前を口頭で知らせる。

4 競技規則概要

- (1) 競技開始後は、花材・資材の交換、補充を原則として行わない。
- (2) 競技中は、用具の貸し借り・譲渡、アラーム類の使用、私語を禁止する。
- (3) ワイヤは、補強・セキユアリング・装飾に使用してもかまわない。
ただし、事前にフローラルテープを巻いた物・ワイヤを加工した物は持参してはならない。
- (4) 机上の片付けは、競技時間内で行う。
- (5) 使用しなかった支給花材・資材は、適切に扱う。
- (6) 作品制作が完了した場合であっても、競技終了までその場を離れてはいけない。
- (7) 非常事態が生じたときは、その場で挙手により合図し、係員の指示に従う。
- (8) 次の場合は、失格とする。
 - ア 支給された花材・資材、及び持込が認められた持参用具以外のものが作品に含まれる場合。
 - イ 他人の作品に何らかの損害を与えた場合。
 - ウ 競技時間終了後に作品制作を行った場合。
 - エ その他、競技規則に違反したとみなされる場合。

5 審査方法

フラワーデザインに関する専門的な知識・技術を有する有識者等 5 名により、作品内容及び作品制作の技術・態度について総合的に審査する。

6 表彰

金賞 1 作品、銀賞 2 作品、銅賞 2 作品、審査員奨励賞 5 作品とする。



「第 32 回全国高等学校ロボット競技大会栃木大会」 募集要項

1 趣 旨

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、ロボット競技大会への参加を目指し、仲間と協力しながら新鮮な発想で工夫を凝らし、創造力を発揮してロボットを製作する。また、その取組の過程をとおして、ものづくりの技術・技能を習得し、次世代を担う技術者としての資質を向上させることを目的とする。

2 出場資格

工業に関する学科に在籍する高校生で構成されたチームとする。ただし、その他の学科からの参加申込みがあれば別途検討する。なお、チームは学校単位で構成し、1チーム5名以内、同一校からの出場は2チーム以内とする。

3 日 程

令和6年10月26日(土) 8:30 ～ 16:30 (受付、公式練習、開会式、競技者会議)
令和6年10月27日(日) 9:00 ～ 16:00 (競技、閉会式)

4 会 場

日環アリーナ栃木 メインアリーナ
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 TEL 028-658-5900

5 内 容

別紙「第32回全国高等学校ロボット競技大会栃木大会実施規則」による。

6 ロボットの輸送、搬入及び搬出

- (1) これらについては、大会HPに掲載する。
- (2) 業者等に委託して輸送する場合は、ロボットを梱包すること。
- (3) 搬入するロボットは、原則として梱包のまま保管できるものとする。
- (4) 競技大会終了後のロボットの梱包及び搬出は、出場チームが行うこと。
- (5) プラカードは出場チームが準備すること。なお、大きさについては大会HPに掲載する。

7 交通費、宿泊費及び輸送費等

- (1) 競技に係る生徒及び引率者の交通費、宿泊費は、出場チームの負担とする。なお、宿泊希望者については、大会HPに掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。
- (2) ロボットの製作費及び輸送費等は、出場チームの負担とする。
- (3) 競技用に係る消耗品等の費用は、出場チームの負担とする。

8 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、次の日程で「受付・問合せ担当校」に電子メールで申し込む。申込書(様式6-1、様式6-2)は大会HPからダウンロードすること。

ア 仮申込みは、令和6年6月3日(月)から6月7日(金)までの間に、様式6-1により申し込む。

- イ 本申込みは、令和6年8月28日（水）から9月5日（木）までの間に、様式6－2により一括して申し込む。
- ウ 仮申込みのチーム数が96チームを超えた場合、各都道府県の本申込みを制限する。その場合、本申込みの期間前に、調整後の申込み台数を関係各教育委員会宛てに連絡する。
- (2) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。
- (3) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 うつのみやこうぎょう 宇都宮工業高等学校	〒321-0198 栃木県宇都宮市雀宮町52 TEL：028-678-6500 FAX：028-678-6600 E-mail：robot2024@tochigi-edu.ed.jp	校長 石島祐太郎 担当者 水沼 伸人

9 実行委員会事務局

第34回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

（栃木県教育委員会事務局高校教育課内） 担当 佐山 明示

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田^{はなわだ}1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「全国高校生ビジネスアイデアコンテスト」

募集要項

1 趣 旨

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、学んだ知識を活用し、住んでいる地域や国内、国際社会が抱える課題を解決するためのビジネスプランを提案することをおして、チャレンジ精神や探究心等の「起業家精神」と情報収集・分析力、判断力、コミュニケーション力等の「起業家的資質能力」の育成を図ることを目的とする。

2 応募資格

全国の職業系専門学科及び総合学科に在籍する高校生で構成されたチームとする。なお、チームは学校単位で構成し、1チーム5名以内、同一校からの出場は3チーム以内とする。

3 日 程

(1) 一次審査（書類審査）

- ・提出期間 令和6年8月1日（木）～8月23日（金）
- ・結果は令和6年9月20日（金）以降通知する。

(2) 決勝審査（プレゼンテーション）

- ・期日 令和6年10月27日（日）
- ・時間 9：30 ～ 12：40（開会式、コンテスト、表彰式、閉会式）
- ・会場 ライトキューブ宇都宮 3F中ホール

4 交通費、宿泊費及び輸送費等

- (1) 出場者及び引率者の交通費及び宿泊費等については、自己負担とする。なお、宿泊希望者については、大会HPに掲載する「宿泊要項」により事務局が宿泊先を斡旋する。
- (2) 機器の輸送及び返却に係る輸送費（梱包代金等を含む）は、自己負担とする。

5 実施方法

(1) 申込方法

- ① 参加する学校は、本要綱に基づき所定の「(様式7)エントリーシート(一次審査用)」に必要事項を記入し、令和6年8月1日（木）～8月23日（金）に、学校毎にとりまとめて、下記「受付・問合せ担当校」に電子メールにて提出する。
- ② 「(様式1)エントリーシート(一次審査用)」は大会HPからダウンロードし使用する。
- ③ 受付後に「受付・問合せ担当校」から参加校へ、受付完了メールを送信する。受付完了メールが申し込み手続き後7日を経過しても届かない場合は、「受付・問合せ担当校」に確認を取る。
- ④ 募集要項・実施規則等に関する問合せは、「受付・問合せ担当校」への電子メールにより行う。
- ⑤ 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。
- ⑥ 一次審査通過校（チーム）は、必要書類を令和6年10月4日（金）までに「受付・問合せ担当校」に電子メールで申し込む。詳細に関しては、一次審査を通過した高校（チーム）に別途郵送される「全国ビジネスアイデアコンテスト決勝審査要項」を参照のこと。

- (2) 一次審査
- ① 提出されたエントリーシートによる書類審査
 - ② アイデアの独創性および完成度だけでなく、実現可能性、課題解決への期待度を含め総合的に審査する。
 - ③ 8アイデア(チーム)を選出し、8アイデア(チーム)が決勝に出場する。
- (3) 決勝審査
- ① 一次審査通過8チームによる口頭発表(プレゼンテーション7分、質疑応答3分)とし、プロジェクター等の視聴覚機器や実物などを活用し、具体的に説明すること。
 - ② 発表時間は7分以内とし、時間超過については減点する。
 - ③ 審査は、一次審査の観点に加え、収益性や継続性、プレゼンテーション及び質疑応答での説明などを含め総合的に審査する。
- (4) 審査員
- 国内で活躍している企業家、起業教育に関する学識経験者、プレゼンテーションに関する有識者等を審査員とする。審査員は5名とする。
- (5) 表彰
- ・最優秀賞1チーム、優秀賞2チームを決定して表彰する。
 - ・上記以外のチームには奨励賞を授与する。

6 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 かぬましょうこう 鹿沼商工高等学校	〒322-0049 栃木県鹿沼市花岡町 180-1 TEL : 0289-62-4188 FAX : 0289-63-0710 E-mail : business2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 鶴見 浩司 担当者 坂本 健

7 実行委員会事務局

第34回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

(栃木県教育委員会事務局高校教育課内) 担当 飯田 佳史

〒320-8501 栃木県宇都宮市^{はなわだ}塙田1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>

「全国高校生ビジネスアイデアコンテスト」実施規則

1 実施方法

- (1) 申込方法 参加する学校は、本要綱に基づき所定の「(エントリーシート(一次審査用)」に必要事項を記入し、「受付・問合せ担当校」に電子メールにて提出する。
- (2) 一次審査
- ① 提出されたエントリーシートによる書類審査
 - ② アイデアの独創性および完成度だけでなく、実現可能性、課題解決への期待度を含め総合的に審査する。
 - ③ 8 アイデア(チーム)を選出し、8 アイデア(チーム)が決勝に出場する。
- (3) 本 選
- ① 一次審査通過8チームによる口頭発表(プレゼンテーション、7分、質疑応答3分)とし、プロジェクター等の視聴覚機器や実物などを活用し、具体的に説明すること。
 - ② 発表時間は7分以内とし、時間超過については減点する。

2 審査方法

- (1) 審 査 員 高等学校の商業教育に理解の深い学識経験者をもってあてる。
国内で活躍している企業家、起業教育に関する学識経験者、プレゼンテーションに関する有識者等を審査員とする。審査員は5名とする。
- (2) 審 査 審査は、一次審査の観点に加え、収益性や継続性、および、プレゼンテーションおよび質疑応答での説明などを含め総合的に審査する。

3 表 彰

最優秀賞 1校 優秀賞 2校 奨励賞 5校

4 競技上の注意事項

- (1) 募集要項・実施規則等に関する問合せは、「受付・問合せ担当校」への電子メールにより行う。
- (2) 参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、提出書類の作成に当たっては、本人の了解を得て作成すること。
- (3) 一次審査を通過した高校(チーム)には「全国ビジネスアイデアコンテスト決勝審査要項」を別途郵送する。
- (4) 審査員は開催県が選出する。

5 日 程

- | | | |
|-------------------|-------------|-------|
| (1) 令和6年10月26日(土) | 15:00～17:00 | リハーサル |
| (2) 令和6年10月27日(日) | 8:30～8:45 | 受付 |
| | 9:00～9:20 | 開会式 |
| | 9:20～11:30 | 発表 |
| | 11:30～11:50 | 審査 |
| | 11:50～12:20 | 閉会式 |



「全国高校生クッキングコンテスト」 募集要項

1 趣 旨

全国の高校生がこれまでに家庭科で学習した知識と技術を生かし、「いちご一会 おもてなしランチ」を創作する機会を設ける。栃木大会では、一度きりの出会いや瞬間を大切に、栃木県が開発したもち麦「もち絹香」と参加者の郷土の特産物を生かしたランチを創作する。このコンテストを通して、食に対する関心を高めるとともに、創造性を養い、調理技術の向上及び健全な食生活を実践する力を育むことを目的とする。

2 日 程

令和6年10月26日（土） 13：00 ～ 15：30（食材搬入、会場下見、準備等）

令和6年10月27日（日） 10：00 ～ 15：00（開会式、コンテスト、閉会式）

3 会 場

パルティ （とちぎ男女共同参画センター）

〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町4-1

TEL：028-665-7700 FAX：028-665-7722

4 内 容

別紙「全国高校生クッキングコンテスト実施規則」による。

テーマ

「いちご一会 おもてなしランチ」

テーマ食材

もち麦「もち絹香」 各都道府県の郷土の特産物

5 表 彰

金賞 1校 銀賞 1校 銅賞 1校 特別賞 2校

6 交通費及び宿泊費

出場者及び引率者の交通費及び宿泊費等については、事務局は負担しない。なお、宿泊希望者については、後日大会HPに掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。

7 申込方法

- (1) 各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会は、本要項に基づき、参加申込書(様式8-1)及びエントリーシート(様式8-2)に必要事項を記入の上、令和6年7月16日(火)から8月7日(水)(必着)までに「受付・問合せ担当校」へ郵送で申し込むこと。
- (2) 応募作品について
 - ア エントリーシート(様式8-2)には、完成した作品の写真を貼付すること。
 - イ 応募作品(書類)は、原則として返却しない。
 - ウ 第2次審査の詳細は、第1次審査通過校に「受付・問合せ担当校」から連絡する。
- (3) 審査に関する質問は、「受付・問合わせ担当校」へ直接電子メールで問い合わせる。
- (4) 応募作品の知的財産権は応募者に帰属するが、その展示・公開及び出版等は、主催者が自由に行えるものとする。
- (5) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の名前、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得て作成すること。
- (6) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 やいた 矢板高等学校	〒329-2155 栃木県矢板市片俣 618-2 TEL0287-43-1231 FAX 0287-43-4533 E-mail : cooking2024@tochigi-edu.ed.jp	校長 今泉 光由 担当者 須藤 美奈

8 実行委員会事務局

第34回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

(栃木県教育委員会事務局高校教育課内) 担当 中村 美樹

〒320-8501 栃木県宇都宮市^{はなわだ}塙田1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「全国高校生クッキングコンテスト」実施規則

1 実施方法

- (1) 書類による第1次審査と会場での実技調理・試食および作品紹介による第2次審査で行う。
- (2) 応募対象は全国の高校生とする。（専門学科に限らない）
- (3) 1チーム同一校2人とする。

2 会 場

パーティ（とちぎ男女共同参画センター）

〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町4-1

TEL：028-665-7700

3 実施日程

○応募・審査等

項 目	期 間	備 考
応 募 期 間	令和6年7月16日(火) ～8月7日(水)	郵送（8/7（水）必着）による応募とする
第 1 次 審 査	令和6年8月27日（火）	書類による審査とする。 審査結果は書類で通知する。
第1次審査結果発表	令和6年9月上旬発表	第2次審査対象チームと連絡を取り、実施条件等の打合せを行う。
前 日 打 合 せ 等	令和6年10月26日(土)	食材搬入、会場下見、リハーサル等を行う。
第 2 次 審 査 第2次審査結果発表	令和6年10月27日(日)	調理準備・リハーサル等を行う。 会場で実技調理・試食等による審査を行う。 審査後、結果発表及び表彰を行う。

○第2次審査

項 目	場 所	内 容
開 会 式	研修室301	出場者の紹介等を行う。
競 技	調 理	調理実習室
	プレゼンテーション	研修室301
審 査	研修室202	審査員による調理状況の観察及び試食、作品紹介によって評価を行う。
閉 会 式	研修室301	表彰（金賞・銀賞・銅賞・特別賞）を行う。

4 実施条件

- (1) 「いちご一会 おもてなしランチ」のテーマに則すること。
- (2) テーマである「いちご一会」について各チームで設定し、対象者に適した料理を工夫すること（工夫した点等を様式8-2のアピールポイントに記述すること）。

- (3) 規定材料として、「もち麦」及び参加者の地域の「郷土の特産物」を1品以上使用すること。なお、もち麦は規定分量（1食分＝乾燥重量20g。または、戻し重量40g）以上を使用する。また、乾燥、戻しを合わせて使用してもよい。（戻し率は2倍とする）
第2次審査では、栃木県産もち麦「もち絹香」を使用する（事務局で準備）
- (4) 材料費は1食分800円以内であること。
- (5) ・50分以内に3食分の調理・盛り付けができること。
・調理器具・食器・材料の準備、調味料の計量、白米（もち麦入りも可）の炊飯、もち麦の下処理などの事前準備は制限時間外とする。
・もち麦は粉砕して使用してもよいが、パンや麺などに仕込む場合は時間内におこなう。
・調理操作（材料を洗う、切る、皮むきや加熱）は制限時間内とする。
・器具の片付け及び洗い物は制限時間外とする。（補助員を各チーム1名配置する）
・調理・盛り付け時間の延長は認めない。
・出汁・スープストック・湯をとる、乾物を戻すことは事前準備として行うことができる。
- (6) 3食のうち、2食は審査のための試食用として提出し、1食は展示用とすること。
- (7) 肉の加工品、魚介練り製品は使用できる。
- (8) 調理済み・半調理済み食品は使用しないこと。
- (9) 缶詰類（水煮・シロップ漬け）・冷凍食品は素材として使用できる。

5 学校紹介・作品紹介について（第2次審査対象チームのみ）

- (1) 学校紹介・自己紹介を1分以内で行う。これについては、審査の対象としない。
- (2) 学校紹介等を行った後、続けて作品紹介を2分以内で口頭で行う。

6 必要器具等の内容について（第2次審査対象チームのみ）

- (1) 第2次審査対象チームに、必要となる食材・調理器具・食器等の事前調査をする。会場で用意できるもののリストは後日提示するが、それ以外は各チームで用意すること。
- (2) 調味料は基本的なものは用意するが、特殊なものは各チームで用意すること。
- (3) 使用材料、使用器具等は前日の食材搬入・会場下見の際に確認する。
- (4) 材料等はすぐ使えるように、開会式までの間（約60分）に準備する。

7 審査方法

- (1) 第1次審査
全応募作品の中から、審査基準に基づき書類審査を行い、上位5チーム選出する。
- (2) 第2次審査
会場で作品紹介・実技調理・試食を審査し、入賞者を決定する。
- (3) 審査基準

項 目	内 容
アイデア・オリジナリティ	テーマに則しており、料理としての創意工夫がみられるか。
地 域 性	各都道府県の郷土の特産物、郷土の良さが十分に生かされているか。
おいし さ	味・彩り・食材の組み合わせ・見た目がよいか。
栄 養	対象者に即した内容であり、栄養バランスが考えられているか。
汎用性・普及性	手軽に誰でも取り組める内容か。もち麦の良さを生かし、普及に寄与する内容か。
作業態度	材料の使い方に無駄がない。効率よく作業ができ、作業時間内につくり終えたか。
衛生・安全	調理作業が衛生的かつ安全であるか。
作品紹介(プレゼン)	コンテストの趣旨に基づいた内容が紹介されているか。時間内にプレゼンを終えたか。



「第 11 回全国高校生介護技術コンテスト」

募集要項

1 趣 旨

全国の福祉を学ぶ高校生の介護技術力を高めるとともに、様々な介護の場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成することを目的とする。

2 日 程

令和 6 年 10 月 26 日（土） 15：00 ～ 16：00（事前説明会）

令和 6 年 10 月 27 日（日） 9：30 ～ 15：30（開会式、コンテスト、閉会式）

3 会 場

栃木県立宇都宮白楊高等学校 体育館

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉 8－2－1 TEL 028-661-1525

4 出場資格

福祉を学ぶ高校生で、各ブロックの代表生徒とする。

5 内 容

別紙「第 11 回全国高校生介護技術コンテスト」実施規則による。

6 交通費及び宿泊費

出場者及び引率者の交通費及び宿泊費等については、事務局は負担しない。なお、宿泊希望者については、後日大会HPに掲載する「宿泊要項」により宿泊先を斡旋する。

7 申込方法

- (1) 各地区審査を通過した学校は、各都道府県教育委員会・政令指定都市教育委員会を通じ、本要項に基づき参加申込書（様式 9）、令和 6 年 8 月 20 日（火）から 9 月 5 日（木）までの間に「受付・問合せ担当校」に電子メールで申し込むこと。
- (2) 参加申込書（様式 9）は大会HPからダウンロードし使用すること。
- (3) 出場校は令和 6 年 9 月下旬に発表する。
- (4) 提出書類の作成に当たっては、参加生徒の氏名、肖像等の個人情報を大会要項等に掲載し公開することがあるので、本人の了解を得ること。
- (5) 質問は、「質問用フォーム」により令和 6 年 9 月 25 日（水）までに行う（困難な場合は、「受付・問合せ担当校」へ電子メールにより行う）。回答は、大会HPに 10 月上旬までに掲載する。それ以降の質問は、「受付・問合せ担当校」へ電子メールで問い合わせること。

(6) 受付・問合せ担当校

学校名	所在地	担当者
栃木県立 佐野松桜高等学校 さのしょうおう	〒327-0102 栃木県佐野市出流原町 643-5 いずるはら TEL : 0283-25-1313 FAX : 0283-25-3143 E-mail : kaigo2024@tochigi-edu.ed.jp	校 長 野口 憲子 担当者 村川 大貴

8 質問方法

<https://forms.office.com/r/GBusNNjAA2>



9 実行委員会事務局

第 34 回全国産業教育フェア栃木大会実行委員会事務局本部

(栃木県教育委員会事務局高校教育課内) 担当 中村 美樹

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田^{はなわだ}1-1-20 TEL 028-623-3613 FAX 028-623-3393

大会HP <https://www.tochigi-edu.ed.jp/sanfair2024/>



「第11回全国高校生介護技術コンテスト」

実施規則

1 実施方法

- (1) 競技内容 課題に対する介護技術及び説明を競う。
- (2) 競技時間 課題検討 25 分 競技 7 分 説明 2 分
- (3) 課 題 「A 移動の介護 B 排泄の介護 C 身じたくの介護 D 食事の介護」のうち、
A～DまたはA～Dを組み合わせたものとする。
※課題の状況設定の詳細は、9月下旬に出場校に連絡する。
- (4) 出場資格 全国の高等学校で福祉を学ぶ生徒
※1 チーム同一校 選手3名（うち競技者2名）、各ブロックの代表校1校
（九州ブロックは2校）、前回優勝ブロック1校、開催県1校の計12校
- (5) 利用者役 栃木県福祉施設に勤務する介護福祉士（審査員）とする。

2 審査方法

- (1) 審査対象 課題に対する介護技術と説明を総合的に審査する。
- (2) 審 査 員 高等学校の福祉教育に理解の深い学識経験者をもって充てる。
審査委員長と、1競技に審査員2名及び利用者役審査員1名で審査にあたる。
- (3) 審 査 別途作成するチェックリストに基づいて行う。

3 表 彰

最優秀賞 1校 優秀賞 2校 奨励賞 9校

4 競技場の注意

- (1) 選手の服装は、各学校指定の実習服等と介護用シューズとする。
- (2) 競技は会場に準備された物品を用いて行うこととし、その他の物品を会場へ持ち込むことはできない。
- (3) 選手は、競技中一切の指導助言を受けることはできない。また、何人も選手に対して指導助言を与えてはならない。
- (4) 競技中の選手の交代はできない。また、審査員の許可なく会場を離れた場合は、失格とする。
- (5) 競技は2校同時に実施し、競技順は令和6年10月26日（土）に抽選により決定する。
- (6) 審査員は開催県が選出する。

5 日 程

- (1) 令和6年10月26日（土） 15：00～16：00 事前説明会
- (2) 令和6年10月27日（日） 9：30～15：30 開会式、コンテスト、閉会式